

駒澤大学 2-0 法政大学



完封してつかんだ
後半戦初勝利！

追加点を決めた小牟田
(撮影：清村亮太)

9月11日 13時50分 厚木市荻野運動公園	
駒大 2 (0-0) 0 法大 (2-0)	
得点者 (アシスト)	
[駒]55分伊藤 (田中) [駒]57分小牟田(吉岡)	
KOMAZAWA	HOUSEI
GK②野村政孝(4) DF③田中雄一(4) DF⑤伊藤慎人(3) DF④平尾優頼(3) DF⑬大木暁(3) MF⑥若山瞭太(4) MF⑦碓井鉄平(4) MF⑰平野篤志(2) (80分⑱柳川剛輝(2)) MF⑱溝口裕真(3) FW⑨小牟田洋佑(3) (90分⑲菊地将太(2)) FW⑳キムデセン(1) (84分㉑立石忠之(2))	GK①四宮裕貴(3) DF②宗近慧(3) DF⑬木村高彰(4) DF⑰森保翔平(4) DF⑳永戸勝也(1) MF⑥星 雄次(3) MF⑦村野和真(4) (68分白石智之(2)) MF⑧大野瑞樹(4) (89分鈴木貴大(2)) MF⑱松田有平(3) FW⑱松本大輝(4) FW⑲上星脩大(4)
S U B	S U B
GK①大石健太(4) DF⑱種岡岐将(1) MF⑲久永翼(2) FW⑲キムデセン(1)	GK②田村昇大(4) DF③岡直樹(4) DF④樋川愛輔(4) MF⑲西室隆規(2) FW⑲上星脩大(4)
MANAGER 秋田浩一	MANAGER 土石和孝
[シュート]9:13 [GK]9:7 [CK]8:6 [直接FK]17:19 [間接FK]2:11 [主審]佐藤 敬太郎 [観衆]168人	
警告(C) / 退場(S)	
[駒]90+1分大木暁 (C)	[法]14分松本大輝 (C) [法]17分星雄次 (C) [法]41分村野和真 (C)
※データの左側が駒大	

リーグ後半戦初白星を飾る！！

前節、朝鮮大に敗北し後半戦開幕を勝利で飾れなかった駒大。今節は一部昇格を目指す駒大にとって前節の流れを封じ、連敗を避ける上でも重要な一戦であった。対するは、今季下位に低迷する法政大学。リーグ前半戦はリーグ戦での対戦は無いが、大臣杯予選で完封負けを喫した相手である。

試合は、前半から田中の左からのクロスなどのサイド攻撃や高さのある小牟田を狙ったロングボールで再三チャンスをつくり好機を演出する。しかし、あともう少しというところで決め手を欠き、なかなかゴールまでたどり着かない。対する法大も一瞬の隙を突くカウンター攻撃や、チームのエースである松本大輝の個人技での突破から駒大ゴールに果敢に迫る。何度も決定的な場面をつくれるも、徹底した守備により持ちこたえ前半を0-0で折り返す。

後半立ち上がりは法大ペースで試合が進む。そんな中、試合

が動いたのは後半10分。田中のクロスに合わせた伊藤が頭で決め待望の先制点をあげる。この得点で一気に波に乗った駒大はその2分後の後半12分に田中の左からのクロスを吉岡が折り返し最後は小牟田が冷静に決め差を二点差に広げる。

その後も何度もチャンスをつくり、追加点を狙う積極的な攻撃で駒大が主導権を握ったまま試合は終了。途中相手が攻め入るシーンも見られたが、相手のマークにしっかりつく安定した守備で完封勝利。前節2失点と課題を残した守備をしっかり修正し、チームが一致団結してつかんだリーグ後半戦初勝利となった。

次節はリーグ前半戦の対戦で2点差をひっくり返して劇的な逆転負けを喫した平成国際大学だ。「そこに勝てば優勝、昇格がみえてくる」と平尾が語るように、勝つことが不可欠である。この勢いで次節も勝って連勝を飾り一部昇格・リーグ優勝に前進してほしい。(高尾 葉菜)